



# ベトナム新卒エンジニア 現地レポート

2015年3月21日～23日



今年1月にオープンした新ノイバイ国際空港。新たな幹線道路も整備され、一層インフラが整ってきて活気を増すベトナム。今回、**テクノスマイルが現地で日本語教育を実施**しているベトナム新卒エンジニアの教育進捗を現地視察してきました。



ベトナム現地で日本語教育を実施している機関、「JVNET株式会社」。ここでベトナムトップの理工系大学、「ハノイ工科大学」をはじめとする理工系大学出身の学生20名に対して日本語の教育を実施しています。

受講生は「**機電系**」、「**IT系**」、「**建築系**」を専攻していた22歳～24歳の若手エンジニア。憧れの日本での就労を目標に高い意志を持ち、日本語教育に取り組んでいます。



DO VAN TIEN (ドゥヴァンティエン)さん  
ハノイ工科大学。22歳。  
機械理論(動力学)専攻。  
大学での主な研究はサスペンションの構造と動作原理。  
日本の自動車産業に関心を示しており、日本語のみならず英語も使いこなす。



DINH THI KIM QUI (ディンディキムクイ)さん  
ハノイ交通運輸大学。22歳。  
土木建設専攻。  
日本の建設技術に関心を示し、大学では車道設計を主に研究。  
日本のインフラ技術に携わる仕事を仕事したいと熱望。